

<b>授業科目名</b>	人間教育学ゼミナール（応用）(2100310)		
<b>時間割名</b>	人間教育学ゼミナール（応用）(45111)		
<b>時間割担当</b>	土谷長子		
<b>実施期</b>	通年	<b>単位数</b>	4 選択
<b>曜日・時限</b>	木・5		

### 授業の目標・概要

卒業研究に向けて論文や制作活動を行う。自らの専門分野についての研究をまとめ、形にすることによって、自らの人間教育学に関する学びの集大成とする。

### 学習の到達目標

大学生活で学んだことを深めると共に、卒業後、教職に就く社会人として自覚する。

### 授業方法・形式

主として演習形式で行う。教育現場や研究施設の見学の機会も持つ。

### 授業計画

- 第1回～第5回 研究課題のResearchに取り組み、分析を深める。
- 第6回～第15回 研究テーマに基づいて、論文（レポート）として仕上げる。
- 第16回～第20回 論文の推敲を行うと共に、プレゼンテーションを仕上げる。
- 第21回～第30回 論文の推敲を行うと共に、プレゼンテーションの力を向上させる。

### 成績評価の基準

授業態度（積極的に参加しているか）	20%
最終レポート	80%

### 授業時間外の課題

随時提示する。

### メッセージ

一人ひとりが前向きに取り組む力が、ゼミに参加しているお互いを支えていきます。積極的に参加し、自分自身を高めていきましょう。

### 教材・教科書

随時提示する。

### 参考書

随時提示する。